

平成25年度 教職員の業務効率化(負担軽減対策)に関する実態調査 北部農林高校 定時制課程 集計結果と分析考察

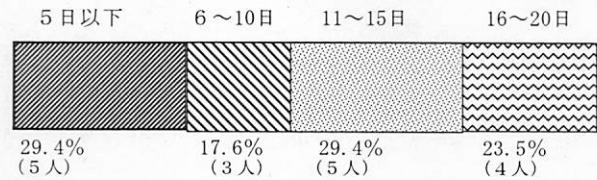
文責：定時教頭 岸本寿史

(調査 北部農林高校 定時制課程 H25/12/16～H25/12/20)

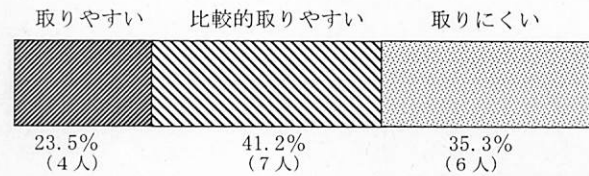
本調査は、県教委が平成25年度における教職員の業務の効率化(負担軽減)に係る取り組みとして、全県立高校に対し行われたものである。本校定時制課程では非常勤講師を除き、本務臨任を問わず、教頭、教諭、事務員、用務員、調理員の全18人を対象に調査し、17人から回答を得た。

I 年次有給休暇の取得状況

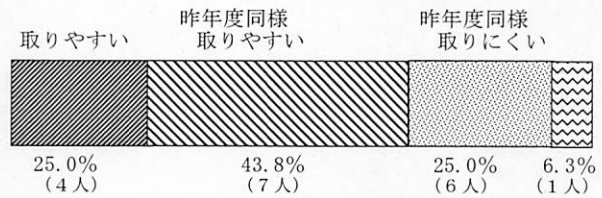
Q1 昨年度の年次有給休暇の取得状況は？



Q2 年休は取りやすい環境にあるか？



Q3 昨年度と比較し、年休は取りやすくなったか？
(無答1人)



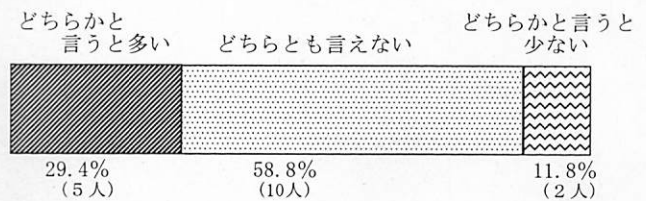
取りにくくなった

Q4 Q3で「取りにくくなった」と回答した人で、その理由は？

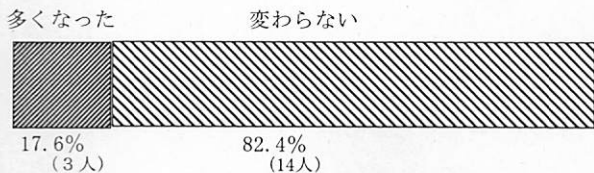
- ① 関わる業務の種類が多く、学校を空けると、業務処理が滞るから。
- ② 教科担当者は一教科一人なので、休むと、授業の代行教員がない、次の授業の準備ができない等、困ることがある。
- ③ 事務員は一人配置なので、文書処理も経理事務も一人でやらなければいけない。また夜間は来訪者や外部からの問い合わせ等に対応するため、事務室を空けられない。
- ④ 校務分掌が変わり、それに伴い事務分掌として扱う内容も変わったため。
- ⑤ 給食を作る調理員には代替者がいないので、急な休みは取れない。

II 勤務時間の業務

Q5 勤務時間内の業務量が多いと思うか？



Q6 昨年度と比較して、業務量の変化はあるか？

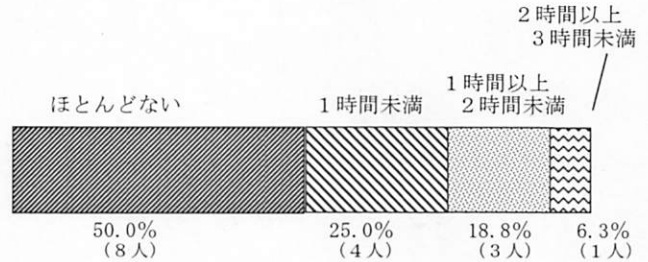


Q7 Q6で「多くなった」と回答した人で、そう感じる原因は？

- ①職員数が少ない、職員の仕事経験が浅い(または全く初めて担当する)等の理由で、手ほどきしたり、一緒にやってあげなければならない場合が多い。
- ②定時制課程に関する業務そのものが初めての経験だから。

Ⅲ 勤務時間以外の業務

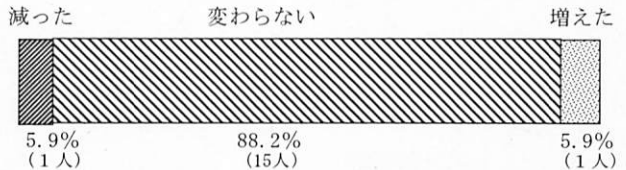
Q8 最近一週間で、勤務日の学校において勤務時間外に業務を行った時間は？(一日平均) (無答1人)



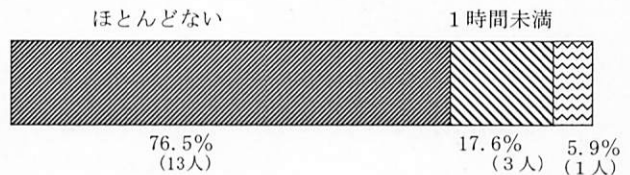
Q9 最近一週間で、休日に学校において業務を行った時間は？(一日平均) (無答2人)



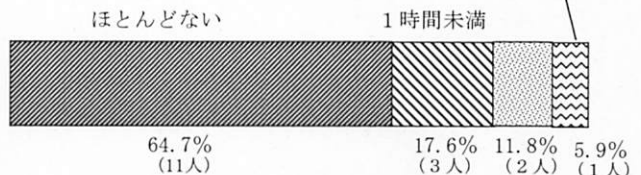
Q10 昨年度と比較して、時間外勤務に的变化はあるか？



Q11 最近一週間で、勤務日に自宅において業務を行った時間は？(一日平均)



Q12 最近一週間で、休日に自宅において業務を行った時間は？(一日平均)



Q13 Q8、9、11、12で「時間外勤務を行った」と回答した者で、その主な業務は何か？(2つまで選択可)

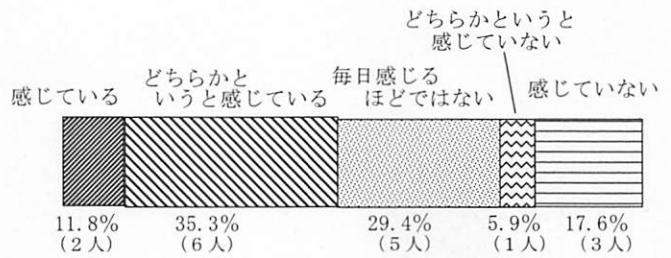
- ①学習指導に関する業務 ----- 4人
- ②生徒指導に関する業務 ----- なし
- ③進路指導に関する業務 ----- なし
- ④部活動指導に関する業務 ----- なし
- ⑤保護者や地域への対応業務 -- 1人
- ⑥校務分掌に関する業務 ----- 1人
- ⑦その他 ----- なし

Q14 左同の者で、その理由は？(2つまで選択可)

- ①勤務時間内に時間が取れなかった ----- 5人
- ②勤務時間内で処理できない量があった --- 2人
- ③勤務時間内で処理できない量が常にある--なし
- ④勤務時間を有効に使えなかった -----なし
- ⑤勤務時間内外を問わず、納得するまで --- 2人業務を行った
- ⑥その他 ----- 2人
(説明1人：農場の作物管理は日を問わずにやらなければいけない)

IV 多忙感

Q15 毎日「忙しい」と感じるか？

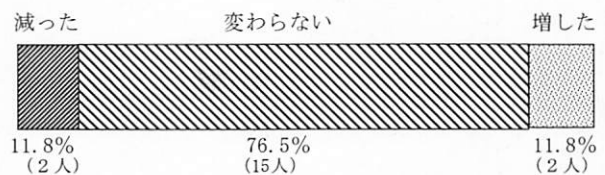


Q16 Q15で「感じている」「どちらかというと感じている」と回答した者で、多忙だと感じる業務は何か？

- ① 学習指導に関する業務 ----- 4人
- ② 生徒指導に関する業務 ----- 2人
- ③ 進路指導に関する業務 ----- 1人
- ④ 部活指導に関する業務 ----- なし
- ⑤ 保護者や地域への対応業務 -- 2人
- ⑥ 校務分掌に関する業務 ----- 2人
- ⑦ その他 ----- 1人

(給食調理の業務)

Q17 昨年度と比べ、多忙感に変化はあるか？



Q18 学校での負担軽減対策は進んでいると感じるか？ (無答2人)

